

---

2017(平成 29)年度 事業計画書

学校法人 池坊学園

---

## 2017年度 (学)池坊学園・事業計画書

2017年4月1日から2018年3月31日まで

学校法人池坊学園

事務所 京都市下京区室町通四条下る鶏鉾町491番地

### 1 法人の概要と計画

#### (1) 法人の沿革

1951年	池坊華道会全国支部長会議で池坊学園設立案可決（設立委員長 山本忠男）
1952年	学校法人池坊学園、池坊学園短期大学（以下、「短大」という）設置認可（3月5日）
	短大開学（4月1日）。第1回入学者は国文科、服飾科 計43名
	短大学生会発足
	池坊学園実践学院開学（10月から夜間部開設）
1954年	短大卒業者のための華道研究科を付設（1967年、研修科に改称）
	短大同窓会発足
1956年	和心館竣工
1957年	池坊学園図書館で華道文献目録編纂
1958年	木造本館校舎の大半を焼失、四条門開門
1959年	洗心館竣工
1960年	池坊学園お茶の水学院開学
1962年	短大国文科に文芸と教職の選択コース制。服飾科を生活科学科に改称し、
	服飾・家政・教職の3選択コース制
1966年	「池坊学園短期大学」を「池坊短期大学」に改称。本館竣工
	池坊学園実践学院を池坊文化学院（以下「文化学院」という）に改称し、昼間部開設
	池坊学園お茶の水学院を池坊お茶の水学院（以下「お茶の水学院」という）に改称
1969年	池坊短期大学生活科学科を家政科に改称
	元池坊学園総理事山本忠男死去
1972年	短大付設の研修科は文化学院へ編入
1977年	学園創立25周年を記念し、隣接土地・建物を購入、美心館と命名
1980年	短大の一般教育科目中の総合科目として、「華道と現代生活」が正課に認可
1985年	短大の国文・家政両科の選択コース廃止

1987年	一般教育科目に情報科学開講、パソコン設置
1990年	和心館4教室に、AV教育システム設置
1991年	一般教育科目の分野区分を廃止し、共通科目として名称変更
	池坊学園学舎改築基本計画策定
1993年	科目等履修生制度設置
	短大の共通科目中の総合科目として、「茶道と伝統文化」が正課に認可
1994年	京都・大学センター（現・大学コンソーシアム京都）発足、加入。単位互換協定に参加
1995年	学舎改築第1期棟「美心館」竣工（旧美心館の地）
1997年	学舎改築第2期棟「洗心館」竣工（旧洗心館）
	短大国文科を日本語日本文化学科に、家政科を生活文化学科に改称
	池坊文化学院（各種学校）が専修学校として設置
1998年	博物館学課程設置
1999年	学舎改築第3期棟「和心館」竣工
	和心館に池坊短期大学むろまち美術館・体育館を設置
2000年	短大日本語日本文化学科を文化芸術学科に、生活文化学科を環境文化学科に改組転換
2001年	華道文化コース設置
2004年	ビューティアートコース設置
2005年	ファッションコーディネートコース設置
	中庭「コートるり」を整備
2007年	華道文化研究所を池坊短期大学付設機関に移設
	池坊短期大学 むろまち美術館をむろまちアートコートに改称
2008年	製菓衛生師養成施設設置認可（製菓クリエイトコース設置）
	フラワーマネジメントコース、ブライダルプランナーコース設置
2009年	エステティシャンコース設置
2010年	医療クラークコース、フードビジネスコース設置
	池坊文化学院 正科生募集停止
2011年	メイクアドバイザーコース、トータルビューティーコース設置
2012年	池坊お茶の水学院 閉校
2015年	池坊短期大学 幼児保育学科および保育士養成施設設置認可
2016年	池坊短期大学 幼児保育学科設置

## （2） 設置学校の学科・コース編成

### ①池坊短期大学

文化芸術学科（入学定員 50名、収容定員 100名）

いけばな・花デザインコース

ブライダルプランナーコース

医療クラークコース  
環境文化学科（入学定員 100名、収容定員 200名）  
ファッションコーディネートコース  
製菓クリエイトコース  
トータルビューティーコース  
エステティシャンコース  
幼児保育学科（入学定員 100名、収容定員 200名）

**(3) 役員・役職者（2017年4月1日現在）**

理事 10名（定員 7名以上10名以内）  
監事 2名（定員 2名）  
評議員 24名（定員 22名以上26名以内）

学校法人池坊学園 理事長 谷野 光昭  
池坊短期大学 学長 藤井 純一  
池坊文化学院 学院長 岡 稔晴

**(4) 人事・組織（2017年4月1日現在）**

法人職員 4名  
短期大学教員 文化芸術学科 6名  
環境文化学科 7名  
幼児保育学科 11名 計24名  
短期大学職員 24名（派遣・アルバイトを含む）

**(5) 池坊短期大学学年暦**

別表の通りである。

**2 法人としての取り組み**

短期大学および本学の置かれている状況は依然厳しい状況であり、本学の目指す将来像を実現するためには、過年度の実績と評価を十分に考慮し、計画の立案から実行、評価そして改善や新たな戦略につなげていくというPDCAサイクルに則って、人件費および教育研究活動に直接要する経費を除いた経常的経費を中心に節減を行い、限られた財源の中で適正・公平な資金配分を行っていく必要がある。また、各計画の目的を明確にし、その実現に向けた予算に具体化し、具体化された予算で目標を実現していくためのコントロールをきちんと行う。さらに、今後新たに計画される事業等についても既存業務の改善等見直しを行い、統廃合できる項目については整理・合理化を図って財源を捻出し、その結果発生した財源は、「選択と集中」をもって、本学全体の教育力に資する事業やさらなる進化を遂げる事業に積極的に投下していきたいと考える。

### 3 主な事業内容

#### (1) 幼児保育学科の完成年度

2015年8月末に文部科学省ならびに2016年2月末に厚生労働省近畿厚生局から認可を受け、幼児保育学科を2016年4月に開設した。

幼児保育学科としては、2017年は完成年度を迎え、建学の精神である「和と美」を理解し実践できる人材及び幼稚園教諭養成と保育士養成という重要な役割を行うと同時に、認可時の計画を着実に履行する。

#### (2) 第三者評価の完成年度

2017年度は、第三者評価の実施年度（訪問調査を含む）となる重要な年であることを認識し、経営および教学改革を戦略的、計画的に推進できるよう各業務におけるPDCAサイクルを確立する。

#### (3) 社会的責任を果たす経営体制の強化

法人の理事には学長および外部の学識経験者が就任し透明性の高い理事会となっている。日常業務の審議機関である経営企画室会議は原則隔週開催し、必要な施策を迅速に講じている。

また、本学園における内部統制の有効性を高めるため、監事と会計監査人と連携し、会計と業務の監査機能を強化することによりコンプライアンスの実現に努めている。

情報公開についても学校教育法施行規則等に従いホームページや事業報告書等で積極的に開示をしている。今後も透明性の高い経営体制の維持、強化に努める。

#### (4) 幼児保育学科通信課程設置調査

新たな教育活動および財源の確保のため、幼児保育学科通信課程設置に向けての準備をすすめるにあたり、学内に「幼児保育学科通信課程設置準備室」を設置した。

2017年度は通信課程の設置の趣旨、学問体系や学位名称、学位分野と教育課程の関係など学術的観点のほか、学生確保の見通しや養成する人材像などが社会的ニーズに適った計画であるか等具体的な内容について検討を行う。

#### (5) 池坊文化学院の今後についての検討およびエクステンション事業の充実

現在、休校中である池坊文化学院の再開に向けての検討を行うと同時に、法人として運営しているエクステンション事業の充実を図り、より一層学園の社会との関わりを深めつつ、収益増をめざす。

#### (6) 教職員人事制度・給与体系等の制度見直し

給与・人事制度の運用において、原則として重要なことは、諸制度が公正に、有機的に整備され機能していることである。現在の給与制度および人事評価制度は、2009年からスタートしているが、社会状況の変化と、学園としての喫緊の課題の遂行

の流れが、種々の矛盾を生ぜしめてきた。本学のビジョン実現のための改革を推進し、より活性化した教職員組織の実現を図るため、昨年に引き続き主要矛盾である給与格差是正の改善策を策定する。

#### (7) 伝統文化およびいけばなの発信基地設置

本年は555年にわたり受け継がれてきた「華道家元池坊」および「いけばな」文化、そして教職員が努力の上に築き、維持してきた学園文化の上に、未来を開くべき年として、抜本的かつ具体的な諸計画の立案と行動を行う。

#### (8) 教学改革

魅力ある学校づくり、短期大学士教育のさらなる充実を図るため、適正規模の学校運営、教育の質保証を前提として、全学における教学体系のプログラム化を推進し、コース・科目の教育体系、履修モデルチャートを形成する。なお、教育情報の公開等ステークホルダーへの説明責任を果たせる施策を推し進める。

#### (9) エンロールメントマネジメント

「入学前教育～教育学生支援～進路（就職・編入学）の確保・支援」について全学での一貫した学生データ管理の計画、人対人での情報共有に基づいたきめ細やかな指導体制を構築するよう検討する。また、定期的に学内カウンセラーと関係教職員との情報共有の場を設定し、悩みを抱えた学生の早期発見、早期対応についての学内体制の整備を図る。

#### (10) 入学志願者・入学者の安定的確保および定員充足

2016年度入学生は前年比1.19倍となったが、一部定員未充足の学科があるため、今年度については、2016年度のオープンキャンパス参加者の出願率を基に、各学科・コースの分析を行うとともに、よりターゲットとなる層に直接訴えかける募集活動を教職員全学で実施する。

#### (11) 本学の教育資源を活用した多様な高大連携事業の推進

昨年度から、本学の建学の精神及び教育理念に共鳴する高等学校等との協定締結や、高等学校との高大連携として、各種ガイダンスや模擬講義、また学科独自のプログラムなど、高等学校の主体的な取組を尊重しつつ、本学の教育資源を活用した高大連携事業を実施してきた。そのことにより志願者増に結びついたので、引き続き生徒の学習意欲の喚起を図り、より良い進路選択に寄与する。

#### (12) 奨学金制度の充実

昨年度からは国の政策に基づき新たな奨学金制度を導入し経済的困窮の救済を重視した改善を行い、学ぶことをあきらめさせない環境作りに配慮した支援体制を整備した。今後は、奨学金制度全般の一層の改善をめざすとともに、入試広報においても、

これら学生支援制度を積極的に発信することで入学者の確保につなげる。

〔事業計画書に関する問い合わせ先〕

学校法人池坊学園 経営企画室

〒600-8491

京都市下京区室町通四条下る鶏鉾町491

電話：075-351-8581

E-mail：admis@ikenobo-c.ac.jp

## 2017年度 池坊短期大学 学年暦

文＝文化芸術学科、理＝環境文化学科、幼＝幼児保育学科  
コンソ＝大学コンソーシアム京都

月日(曜)		行事予定(4～9月)	月日(曜)		行事予定(10～3月)
4/	1 (土)	2017年度開始	10/	9 (月)	体育の日 平常授業[文・理・幼]
"	"	第66回入学式	10/	23 (月)	教育実習(後半10日間)[幼2年] ※実習期間は学生により異なる
1	(土)	前期オリエンテーション[1年]	11/	8 (月)	
1	(土)	(4/5フレッシュマンキャンプ[1年])	11/	3 (金)	文化の日 平常授業[文・理・幼1年]／教育実習中[幼2年]
6	(木)		10	(金)	大学祭準備(休講)
3	(月)	前期授業開始[幼2年]	11	(土)	大学祭(休講)
6	(木)	健康診断 (幼2年は平常授業)	12	(日)	大学祭
7	(金)	前期授業開始[文・理・幼1年]	13	(月)	休講
"	"	前期履修登録変更締切日[幼2年]	17	(金)	創立記念日 平常授業[文・理・幼]
13	(木)	前期履修登録変更締切日[文・理・幼1年]	23	(木)	勤労感謝の日 休日[文・理]／平常授業[幼]
15	(土)	大学コンソーシアム提供科目 前期授業開始	12/	8 (金)	後期単位認定試験 時間割発表[幼1年](10:00)
"	"	水曜授業[幼2年]	15	(金)	後期単位認定試験 時間割発表[文・理・幼2年](10:00)
29	(土)	昭和の日 平常授業[文・理・幼1年・コンソ]／休日[幼2年]	16	(土)	金曜授業[幼2年]
5/	3 (水)	憲法記念日 休日	23	(土)	天皇誕生日 休日
4	(木)	みどりの日 休日	25	(月)	年内授業終了[文・理・幼1年]
5	(金)	こどもの日 休日	26	(火)	年内授業終了(月曜授業)[幼2年]
13	(土)	水曜授業[幼2年]	"	"	後期 補講日[文・理・幼1年]
5/	29 (月)	教育実習(前半10日間)[幼2年]	27	(水)	冬期休暇開始
1	(土)	※実習期間は学生により異なる	1/	1 (月)	元日
6/	9 (金)		6	(土)	授業再開
6/	24 (土)	火曜授業[幼2年]	8	(月)	成人の日 休日
7/	7 (金)	前期単位認定試験時間割発表(10:00)	12	(金)	2017年度授業終了[幼1年]
8	(土)	月曜授業[幼2年]	16	(火)	後期 補講日[幼1年]
12	(水)	紙園祭 餅つき初め[1年]	17	(水)	後期単位認定試験(1/17～1/22)[幼1年]
"	"	午後休講	1	(土)	(1/17 17:00 レポート試験提出締切日[幼1年])
15	(土)	紙園祭「花きらきら」(休講)	22	(月)	
16	(日)	紙園祭「花きらきら」	22	(月)	2017年度授業終了[文・理・幼2年]
17	(月)	海の日 休日	23	(火)	後期 補講日[文・理・幼2年]
25	(火)	前期 補講日(7/12午後補講日)	24	(水)	後期 補講日[文・理・幼2年]
27	(木)	前期授業終了[文・理・幼1年]	25	(木)	後期単位認定試験 不合格者発表[幼1年](10:00)
28	(金)	前期 補講日[文・理・幼1年]	"	"	後期退-再試験 時間割発表[幼1年](10:00)
29	(土)	金曜授業-前期授業終了[幼2年]	26	(金)	後期退-再試験申請締切[幼1年](17:00)
7/	29 (土)	前期単位認定試験(7/29～8/4)	25	(木)	後期単位認定試験(1/25～1/31)[文・理・幼2年]
1	(日)	(7/29 大学コンソーシアム提供科目 単位認定試験)	1	(土)	(1/25 17:00 レポート試験提出締切日[文・理・幼2年])
1	(日)	(7/31 17:00 レポート試験提出締切日)	31	(水)	(1/27 大学コンソーシアム提供科目 単位認定試験)
8/	4 (金)		30	(火)	後期退-再試験(1/30-31)[幼1年]
8/	5 (土)	夏期休暇開始	31	(水)	(1/30 17:00 レポート試験提出締切日)
17	(木)	前期単位認定試験 不合格者発表[幼2年](10:00)	2/	2 (金)	卒業展 準備
"	"	前期退-再試験時間割発表[幼2年](10:00)	3	(土)	卒業展
"	"	前期退-再試験申請締切日[幼2年](17:00)	4	(日)	卒業展
24	(木)	前期単位認定試験 不合格者発表[文・理・幼1年](10:00)	5	(月)	保育実習Ⅰ(保育所)[幼1年]
"	"	前期退-再試験 時間割発表[文・理・幼1年](10:00)	1	(土)	※実習期間は学生により異なる
25	(金)	前期退-再試験申請締切日[文・理・幼1年](17:00)	27	(火)	
8/	18 (金)	保育実習ⅡまたはⅢ(11日間)[幼2年]	7	(水)	後期単位認定試験 不合格者発表[文・理・幼2年](10:00)
1	(土)	※実習期間は学生により異なる	"	"	後期退-再試験 時間割発表[文・理・幼2年](10:00)
9/	4 (月)		8	(木)	後期退-再試験申請締切[文・理・幼2年](17:00)
9/	4 (月)	前期退-再試験(9/4～9/7)	11	(日)	建国記念日 休日
1	(土)	※幼2年は9/5-6-7で実施	12	(月)	振替休日
7	(木)	(9/4 17:00 レポート試験提出締切日)	13	(火)	後期退-再試験(2/13～2/16)[文・理・幼2年]
8	(金)	前期成績発表／後期オリエンテーション[幼2年]	1	(土)	(2/13 17:00 レポート試験提出締切日)
11	(月)	後期授業開始[幼2年]	16	(金)	
11	(月)	夏期集中講義「和と美の日本文化」[文・理]	3/	5 (月)	保育実習Ⅰ(施設)[幼1年]
1	(土)		1	(土)	※実習期間は学生により異なる
15	(金)		19	(月)	
13	(水)	前期成績発表／後期オリエンテーション[幼1年]	9	(金)	卒業認定発表(10:00)
15	(金)	後期授業開始[幼1年]	20	(火)	第65回卒業式
"	"	後期履修登録変更締切日[幼2年]	21	(水)	春分の日 休日
18	(月)	敬老の日 休日[文・理]／平常授業[幼]	26	(月)	後期成績発表・
19	(火)	前期成績発表／後期オリエンテーション[文・理]	1	(土)	新2年次生オリエンテーション(履修登録-就職ガイダンス)
21	(木)	後期授業開始[文・理]	29	(木)	
"	"	後期履修登録変更締切日[幼1年]	31	(土)	2017年度終了
23	(土)	秋分の日 平常授業[文・理]／休日[幼]			
"	"	大学コンソーシアム提供科目 後期授業開始			
27	(水)	後期履修登録変更締切日[文・理]			

※学科・学年により授業日や行事等が異なる場合があります。